

AUDIO BASIC

最新SACD/
CDプレーヤー
9機種フルテスト

2009 SUMMER vol. 51
オーディオ・ベーシック
定価 **1,300**円



スモール・オーディオに適した

逸材 探せ!

リーズナブルブライズ
スピーカー11機種を聴く
ベシッククラス
プリメインアンプ8機種で聴く
実力派小型コンポーネント見参
色にこだわったスマートシステム

最新ヘッドホンの
個性はここだった!

日本ブランドアンプの底力

手作りは楽し!
キットアンプの世界で遊ぼう



●デノン/日本

デノンのヘッドホンAHシリーズのフラッグシップモデル、AH-D7000 (¥126,000円) に次ぐAH-5000 (¥75,600)。マホガニーのハウジングで仕上がりが美しい。デノンのヘッドホンの音の良さは、意外にもあまり知られていない。



●オーディオテクニカ/日本

日本のヘッドホン市場で、二を争うシェアを誇るオーディオテクニカ。帯域がフラットなことで人気のATH-AD2000 (¥84,000=写真一番左) の専用設計53mm径ドライバーには、高磁性体パーマンジュールや7N-OFCボビン巻きボイスコイルが使用されている。



●フォステクス/日本

今回初の出展となったフォステクスによる各製品の展示。「ヘッドホンに対する若い方の関心がこれほど高いとは驚きました。ヘビィユーザーのみならずこれからヘッドホンを手にした」と考えている方も多くいらっしゃいました」(同社、山口氏)。

●CEC/日本

「HD53R」, 「HD53R Ver.8.0」の後継機となるヘッドホンアンプHD53N (¥78,750) がいよいよ発売される。ステレオ標準プラグとXLRの双方に対応したコンビネーションの出力端子を採用。出力13W+13W(8Ω)のスピーカー出力を備え、デスクトップオーディオにも適している。



●インターシティ/日本

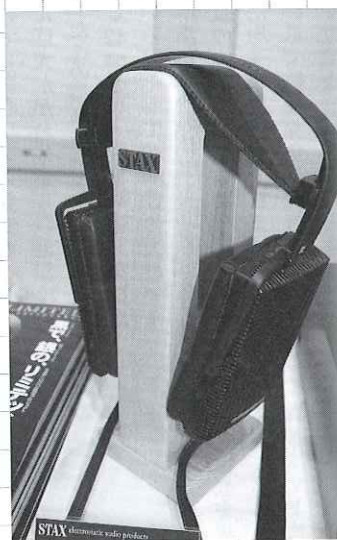
30年ほど前からスタジオ向けなどの業務用機器で実績を重ねてきたというインターシティ。6月に新たに発売予定の2機種は、MSA-1S (予価¥189,000=写真左) がアッテネーター仕様となっている。ヘッドホン出力端子はアンバランス、アンプからの入力端子はバランス、アンバランスの2系統。



●スタイルオーディオ/韓国

(取り扱い: zionote)

CARAT-TOPAZ (¥49,800) は、幅が7.5cm、奥行きが12.5cm、スペースユーティリティーに優れた小型のD/Aコンバーター+ヘッドホンアンプ。PCと接続するためのUSB端子のほかに、光デジタル入力端子を備えている。



●スタックス/日本

SR-04 LIMITED (¥63,000) は、1979年のSR-Λ (ラムダ) 発売以来、30周年を迎えることを記念して限定1000台のみの発売。ボディは黒(フロストブラック)をまとう。音の鮮度を向上させるべく新開発の銀コートハイブリッドケーブルを使用している。



●第一通信工業/日本

McAUDI M-81 (¥399,000) も、業務用機を手掛けるメーカーによるヘッドホンアンプ。RCA、XLR両方に対応するモデル。CIRRUS LOGIC社の電子ボリュームを採用し、アンプ内部の各所に磁気対応を施しているという。

●ウルトラゾーン/ドイツ

(取り扱い: タイムロード)

人気を博すULTRASONIC社のEdition8は5月に発売予定。試聴機が用意されたイベントブースには順番待ちの長い行列ができるほど。来場者はコード社のリファレンスプリアンプ、CPA5000をはじめ、CDトランスポートCODA、DACのQBD76が接続された贅沢なシステムで試聴を行った。



●ゼンハイザー/ドイツ

(取り扱い: ゼンハイザー/ジャパン)

ファン注目の新機種HD800がこの日発表となった。SENNHEISER本社からプロダクトマネージャーが来日し、このフラッグシップ機にける意気込みを報道陣に語った。あわせて日本法人の社長もHD800のヒットに期待を寄せているとコメント。

●バイヤーダイナミック/ドイツ

(取り扱い: ティアック/タスカム)

1930年代に世界で初めてダイナミック型ヘッドホンを作ったbeyerdynamic社。従来モデルではインピーダンスが250Ωであったが、iPodなどの携帯音楽プレーヤーを想定して、写真のブルーの新モデルは全て32Ωに設定した。写真左から、DT-770、DT-880、DT990 (近日発売予定)。



●コス/アメリカ

(取り扱い: ティアック/タスカム)

6月に発売を予定するアメリカ・ミルウォーキーのKOSS社のダイナミック型イヤホンKDE250は、先進的なデザインで耳掛け型。



●PS オーディオ/アメリカ

(取り扱い: 完美電気)

Perfect Wave Transport[PWT] (参考出品) CDトランスポートであると同時に64MBのHDDメモリを搭載。近々発売予定。

●Perfect Wave DAC[DAC] (参考出品)

D/Aコンバーター。アップサンプリングのほかに、前面タッチパネルの「PHASE」ボタンを押すと、正相と逆相が選択できるというユニークな機能を搭載。展示ではI2Sと呼ばれるデジタル音声フォーマットで接続されていた。

EVENT REPORT 春のヘッドホン祭 2009

■主催: フジエービック

■会期: 5月9日(土)

PCオーディオや iPod オーディオの急速な普及に伴って、いま熱い注目を浴びているのがヘッドホン、またその周辺のアンプやアクセサリー類である。東京・中野サンプラザで開催された『春のヘッドホン祭』は、そうした盛り上がりを反映して大変な盛況となって、多くの人出で賑わった。来場者の多くは20歳代であったが、このヘッドホンのユーザーとマーケットが今後のオーディオシーンを牽引してゆくのではないかと、という印象さえ感じさせるイベントであった。注目の製品をピックアップしてお届けしたい。

写真・文/川瀬 学



●SPL/ドイツ

(取り扱い: エレクトリ)

2Control (model2860: ¥89,250) は、本誌46号(P148)でも取り上げたアクティブ型のボリュームコントローラー、Volume2の上位に位置する機種で、同じくバランス専用。「Crossteed」コントロール機能を装備する。また2系統のヘッドホン出力端子を用意。※出展ブースはメース